



国立大学法人

長崎大学  
NAGASAKI UNIVERSITY

## プレスリリース

令和元年8月26日

### 市民公開講座のお知らせ

長崎大学熱帯医学・グローバルヘルス研究科では、エボラウイルス病等の研究及び疾病対策の人材育成において多大な貢献をし、第3回野口英世アフリカ賞を受賞されたムエンベ＝タムフム博士をお招きして公開講座を開催します。

ムエンベ＝タムフム博士は、コンゴ民主共和国において50年以上にわたり、研究及び人材を育成してきました。博士は、1976年にエボラウイルスを発見したチームのひとりで、コンゴ民主共和国において50年以上にわたり、エボラウイルス病等の研究及び疾病対策の人材育成に多大な貢献をされました。その功績が認められ、日本政府は今年4月、第3回野口英世アフリカ賞を医学研究分野で授与することを決定し、第7回アフリカ開発会議（TICAD7）の開催に合わせ、8月30日（金）に東京都内で授賞式が開催される予定です。

世界保健機関（WHO）が先日、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC: Public Health Emergency of International Concern）」に該当する旨を宣言したコンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱の発生についても、新体制の中で指揮をとられています。

当日はコンゴ民主共和国において、エボラウイルス病等の研究および疾病対策の人材育成等に従事されてきたムエンベ博士のこれまでの経験をもとにご講演いただきます。

ただし、上記のとおり、現在WHOから緊急事態宣言が出されており、その対応にもあたっているため、当講座は急遽中止となる場合もあります。

また、記者会見や取材についても対応できない場合がありますのでご留意願います。

#### 記

開催日時 : 令和元年9月3日（火）17:30～18:30  
開催場所 : 長崎大学医学部良純会館 ボードインホール  
(長崎大学坂本キャンパス: 長崎市坂本1丁目12-4)

#### 【お問い合わせ先】

長崎大学熱帯医学研究支援課 総務班

電話番号 095-819-7803

E-mail soumu\_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp

# エボラウイルス病について

## L'essentiel sur la Maladie à virus Ebola.

エボラウイルス病等の研究及び疾病対策の人材育成において多大な貢献をし、第3回野口英世アフリカ賞を受賞されたムエンベ＝タムフム博士をお招きして公開講座を開催します。

ムエンベ＝タムフム博士は、コンゴ民主共和国において50年以上にわたり、研究及び人材を育成してきました。博士は、自国に未知の病気が存在することを確認し、危険な状況下で血液と組織サンプルを採集しベルギーの熱帯医学研究所に送り、エボラウイルスが発見されるに至りました。

今回は非常に貴重な機会となりますので、多くの皆様にご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

### ジャン＝ジャック・ムエンベ＝タムフム博士

第3回野口英世アフリカ賞受賞者

国立生物医学研究所 (INRB) 所長

キンシャサ大学医学部教授 (医学微生物学、ウイルス学)

#### 主な受賞と栄誉

1996年 Chevalier de l'Ordre National de Léopard 勲章、1996年 (ザイール (現 DRC))

2001年 国際ロータリー・ポール・ハリス国際フェロー賞

2004年 科学、芸術、文学における高い業績に対する国家金賞

2015年 第7回フィロウイルス国際シンポジウム (ワシントン) 特別功労賞

2015年 クリストフ・メリュー賞 (パリ)

2015年 英国王立協会ファイザー賞 (ロンドン)

2017年 ルブンバシ大学 (DRC) 名誉博士

2017年 米国熱帯医学学会 (ASTMH) 名誉国際会員

2018年 エボラウイルス糖タンパク質に対する中和抗体及びその使用に関する米国特許第 10,160,795 号 (2018年 12月 25日発行)

2019年 (5月) アントワープ大学 (ベルギー) 名誉博士



#### 言語

仏語 (French)

※日本語の同時通訳あり

#### 日時

2019年

9月3日 火

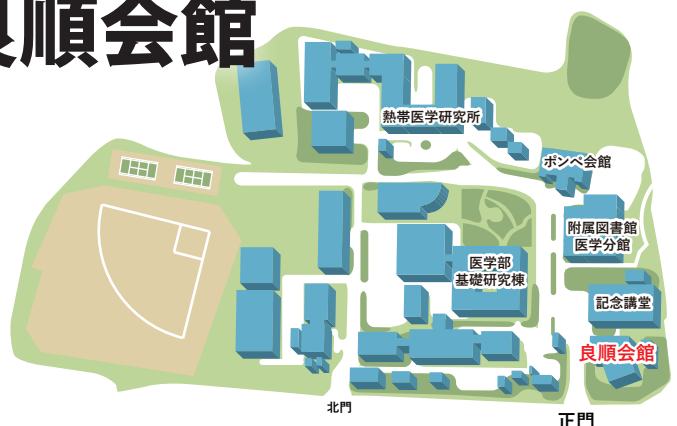
17:30 - 18:30

#### 会場

長崎市坂本 1-12-4

長崎大学坂本キャンパス内

良順会館



**入場無料**  
(事前登録不要)